

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月17日

上場会社名 コンビ株式会社

コード番号 7935

(URL <http://www.combi.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 松浦 弘昌

問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 横堀 勉

決算取締役会開催日 平成18年2月17日

米国会計基準採用の有無 無



上場取引所 東証第1部

本社所在都道府県 東京都

TEL (03) 5828 - 7661

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用や引当金等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

「四半期財務・業績の概況」は当第3四半期より開示を行ったため、前第3四半期実績および増減率につきましては、売上高を除き記載しておりません。

2. 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(注)記載金額は、百万円未満切り捨て表示

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	20,381	5.8	529	-	588	-
17年3月期第3四半期	21,628	4.6	-	-	-	-
(参考)17年3月期	30,149	4.6	1,640	5.2	1,436	8.9

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	671	-	37 42	-
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	1,513	75.8	84 30	-

(注)期中平均株式数(連結) 18年3月期第3四半期 17,955,491株 17年3月期第3四半期 - 株 17年3月期 17,956,109株
売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年四半期(前期)増減率

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	27,322	16,149	59.1	899 43
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	28,516	16,776	58.8	934 35

(注)期末発行済株式数(連結) 18年3月期第3四半期 17,955,044株 17年3月期第3四半期 - 株 17年3月期 17,955,734株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	836	37	55	5,606
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	1,456	645	469	4,730

3. 18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	29,100	470	800

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 44円56銭

* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページを参照してください。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報]

第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日の9ヶ月間)におきましては、国内市場におけるベビー用品・玩具関連事業は、流通の在庫抑制施策等により、売上は伸び悩み前年同期の販売実績を下回りました。また、競合他社との競争が激しさを増し、値下げ販売を余儀なくされ、利益面でも悪化いたしました。

以上の結果、第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日の9ヶ月間)の売上高は203億81百万円(前期対比 5.8%)、経常損失5億88百万円、当期純損失6億71百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< ベビー用品・玩具関連事業 >

国内では、流通の在庫抑制施策のなか、特に単価の高いチャイルドシートがその影響を受け、前年販売実績を大きく下回りました。新製品の投入に加え、テレビコマーシャルや雑誌により「だっこ型」をキーワードに安全性を訴え、当社製品の認知度向上に努めてまいりましたが、売上の未達を挽回するまでの効果は得られませんでした。

海外では、米国販売子会社が、商材の拡充及び販路の拡大により、大きく売上を伸ばしましたが、国内の売上減少の影響が大きく、前年同期販売実績を下回る実績となりました。

この結果、同事業の売上高は183億75百万円、営業利益は8億39百万円となりました。

< 健康関連用品事業 >

機能性食品事業は、乳酸菌を初めとする食品素材の売上が伸びたことにより、前年同期販売実績を上回りましたが、フィットネス事業は、新設物件の減少により、前年販売実績を下回りました。

この結果、同事業の売上高は20億6百万円、営業損失は2億22百万円となりました。

[財政状態の変動に関する定性的情報]

第3四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、56億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億75百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増加要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益は7億13百万円でありましたが、売上債権の減少による資金の増加により、営業活動の結果得られた資金は8億36百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

写真館、保育園の設立等に伴う固定資産の取得による支出4億33百万円がありましたが、定期預金の取り崩し4億46百万円により、投資活動により使用した資金は37百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額が2億57百万円ありましたが、借入金による資金調達も行なった結果、財務活動により使用した資金は55百万円となりました。

[業績予想に関する定性的情報]

平成 18 年 3 月期の通期業績予想につきましては、第 3 四半期迄の業績を踏まえ、連結・個別ともに平成 17 年 11 月 11 日の中間決算発表時に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付「平成 18 年 3 月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

(業績予想に関する注意事項)

上記の業績予想は、当社及び当社グループが現時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、諸要因の変化により、実際の業績は記載事項と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

四半期連結財務諸表等

(1)第3四半期連結貸借対照表

(注)千円未満の端数切捨て

期 別 区 分	前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)	千円	%	千円	%	千円	%
流動資産	[-]	-	[19,150,804]	70.1	[20,470,863]	71.8
現金及び預金	-		5,589,675		5,112,643	
受取手形及び売掛金	-		5,565,967		8,007,711	
有価証券	-		964,182		1,057,945	
たな卸資産	-		5,489,697		4,818,249	
繰延税金資産	-		781,311		645,778	
その他	-		853,808		874,683	
貸倒引当金	-		93,837		46,148	
固定資産	[-]	-	[8,171,347]	29.9	[8,045,702]	28.2
1.有形固定資産	(-)	-	(5,795,407)	21.2	(5,859,459)	20.6
建物及び構築物	-		2,255,392		2,272,712	
土地	-		2,740,813		2,786,294	
その他	-		799,201		800,452	
2.無形固定資産	(-)	-	(615,545)	2.3	(665,048)	2.3
3.投資その他の資産	(-)	-	(1,760,394)	6.4	(1,521,195)	5.3
投資有価証券	-		1,107,707		974,691	
繰延税金資産	-		4,843		2,316	
その他	-		660,535		683,386	
貸倒引当金	-		12,692		139,198	
資 産 合 計	-	-	27,322,151	100.0	28,516,565	100.0

期 別 区 分	前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)	千円	%	千円	%	千円	%
流動負債	[-]	-	[7,080,598]	25.9	[7,727,088]	27.1
支払手形及び買掛金	-	-	3,490,671		4,159,652	
短期借入金	-	-	1,545,168		1,230,513	
未払金	-	-	1,143,004		1,466,568	
未払法人税等	-	-	99,186		51,962	
賞与引当金	-	-	175,418		378,394	
その他	-	-	627,148		439,997	
固定負債	[-]	-	[4,035,080]	14.8	[3,984,547]	14.0
社 債	-	-	3,000,000		3,000,000	
役員退職金引当金	-	-	250,984		290,410	
繰延税金負債	-	-	108,227		79,933	
その他	-	-	675,869		614,203	
負債合計	-	-	11,115,678	40.7	11,711,636	41.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	[-]	-	[57,195]	0.2	[28,069]	0.1
(資本の部)						
資 本 金	[-]	-	[2,991,922]	10.9	[2,991,922]	10.5
資 本 剰 余 金	[-]	-	[2,783,731]	10.2	[2,783,731]	9.8
利 益 剰 余 金	[-]	-	[10,300,380]	37.7	[11,241,614]	39.4
その他有価証券評価差額金	[-]	-	[75,033]	0.3	[38,907]	0.1
為替換算調整勘定	[-]	-	[1,165]	0.0	[276,913]	1.0
自 己 株 式	[-]	-	[2,956]	0.0	[2,403]	0.0
資 本 合 計	-	-	16,149,276	59.1	16,776,859	58.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	27,322,151	100.0	28,516,565	100.0

(2)第3四半期連結損益計算書

(注)千円未満の端数切捨て

期 別 区 分	前第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	千円 21,628,261	% 100.0	千円 20,381,477	% 100.0	千円 30,149,927	% 100.0
売 上 原 価	-	-	11,551,919	56.7	16,299,284	54.1
売 上 総 利 益	-	-	8,829,557	43.3	13,850,642	45.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	-	-	9,358,726	45.9	12,209,735	40.5
営 業 利 益	-	-	529,168	2.6	1,640,907	5.4
営 業 外 収 益	(-)	-	(170,835)	0.8	(144,642)	0.5
受 取 利 息	-	-	25,809		22,140	
受 取 配 当 金	-	-	1,544		8,911	
為 替 差 益	-	-	45,228		-	
受 取 手 数 料	-	-	65,410		70,183	
そ の 他	-	-	32,843		43,406	
営 業 外 費 用	(-)	-	(230,461)	1.1	(349,195)	1.1
支 払 利 息	-	-	59,002		76,457	
売 上 割 引	-	-	106,277		151,271	
為 替 差 損	-	-	-		12,961	
支 払 リ ー ス 料	-	-	47,411		60,333	
そ の 他	-	-	17,770		48,171	
経 常 利 益	-	-	588,793	2.9	1,436,354	4.8
特 別 利 益	-	-	43,282	0.2	60,148	0.2
特 別 損 失	-	-	167,911	0.8	115,135	0.4
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	-	-	713,422	3.5	1,381,367	4.6
税 金 費 用	-	-	65,049	0.3	158,303	0.5
少 数 株 主 利 益	-	-	23,526	0.1	26,010	0.1
第3四半期(当期)純利益	-	-	671,899	3.3	1,513,660	5.0

(3) 第3四半期連結剰余金計算書

(注) 千円未満の端数切捨て

期 別 区 分	前第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	当第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)	千円	千円	千円
資本剰余金期首残高	{ - }	{ 2,783,731 }	{ 2,783,731 }
資本剰余金第3四半期末(期末)残高	{ - }	{ 2,783,731 }	{ 2,783,731 }
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	{ - }	{ 11,241,614 }	{ 10,101,055 }
利益剰余金増加高	{ - }	{ - }	{ 1,513,660 }
1. 第3四半期(当期)純利益	-	-	1,513,660
利益剰余金減少高	{ - }	{ 941,234 }	{ 373,101 }
1. 配 当 金	-	269,334	359,126
2. 取締役賞与	-	-	13,975
3. 第3四半期純損失	-	671,899	-
利益剰余金第3四半期末(期末)残高	{ - }	{ 10,300,380 }	{ 11,241,614 }

(4) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(注) 千円未満の端数切捨て

期 別 区 分	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書
	〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
	千円	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
税金等調整前第3四半期（当期）純利益（純損失）	-	713,422	1,381,367
減価償却費	-	509,385	620,370
引当金の減少額	-	344,472	64,003
受取利息及び受取配当金	-	27,353	31,052
支払利息	-	59,002	76,457
為替差損（益）	-	3,019	1,709
投資有価証券評価損	-	432	2,364
固定資産処分損	-	31,733	13,227
減損損失	-	33,548	-
固定資産売却益	-	18,243	3,009
売上債権の（増）減額	-	2,576,532	440,694
たな卸資産の増加額	-	559,255	523,366
仕入債務の増（減）額	-	705,553	195,443
その他	-	140,449	465,348
小計	-	698,863	1,694,161
法人税等の支払額	-	34,883	300,016
法人税等の還付額	-	172,402	62,208
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	836,382	1,456,353
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
利息及び配当金の受取額	-	27,493	30,734
定期預金の預入による支出	-	821,426	1,656,499
定期預金の払戻による収入	-	1,268,345	1,680,909
有価証券の売却による収入	-	94,000	135,000
有形固定資産の取得による支出	-	433,284	498,934
有形固定資産の売却による収入	-	63,820	7,647
無形固定資産の取得による支出	-	79,663	215,000
投資有価証券の取得による支出	-	69,538	60,284
その他	-	87,031	69,534
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	37,284	645,961
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
利息の支払額	-	59,043	58,045
短期借入れによる収入	-	900,000	1,803,031
短期借入金の返済による支出	-	637,859	1,913,790
配当金の支払額	-	257,875	361,472
その他	-	553	999,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	55,332	469,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	131,644	29,250
現金及び現金同等物の増加額	-	875,410	1,250,239
現金及び現金同等物の期首残高	-	4,730,819	3,480,579
現金及び現金同等物の第3四半期末（期末）残高	-	5,606,230	4,730,819

注記事項

前 第 3 四 半 期 平成16年12月31日	当 第 3 四 半 期 平成17年12月31日	前 連 結 会 計 年 度 平成17年3月31日						
1. _____	1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,828,775 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,594,932 千円						
2. _____	2. 担保提供資産 建物及び構築物 932,445 千円 土地 783,502 千円 計 1,715,948 千円 上記に対応する債務 社債 1,000,000 千円	2. 担保提供資産 建物及び構築物 984,270 千円 土地 783,502 千円 計 1,767,773 千円 上記に対応する債務 社債 1,000,000 千円						
3. _____	3. 保証債務 30,665 千円	3. 保証債務 26,787 千円						
4. _____	4. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 販売運賃 789,174 千円 広告販促費 1,795,492 千円 給与・手当 2,351,739 千円 退職給付費用 165,122 千円 賞与引当金繰入額 148,141 千円 役員退職金引当金繰入額 20,174 千円 貸倒引当金繰入額 53,877 千円 減価償却費 241,631 千円	4. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 販売運賃 1,066,058 千円 広告販促費 2,181,760 千円 給与・手当 3,039,806 千円 退職給付費用 242,316 千円 賞与引当金繰入額 309,138 千円 役員退職金引当金繰入額 27,752 千円 減価償却費 329,144 千円						
5. _____	5. 特別利益の主なもの 固定資産売却益 18,307 千円 補助金収入 15,000 千円 特別損失の主なもの 固定資産処分損 40,976 千円 減損損失 33,548 千円 製品自主回収費用 54,774 千円 水害損失 37,096 千円	5. 特別利益の主なもの 補助金収入 30,473 千円 貸倒引当金戻入益 20,865 千円 特別損失の主なもの 固定資産処分損 14,260 千円 製品自主回収費用 97,557 千円						
6. _____	6. 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 現金及び現金同等物の第3四半期末残高と第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年12月31日現在) 現金及び預金 5,589,675 千円 有価証券 964,182 千円 計 6,553,857 千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 887,173 千円 株式投資信託及び償還期間が3ヶ月を超える債券等 60,454 千円 現金及び現金同等物 5,606,230 千円	6. 連結キャッシュ・フロー計算書関係 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年3月31日現在) 現金及び預金 5,112,643 千円 有価証券 1,057,945 千円 計 6,170,588 千円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 1,285,518 千円 株式投資信託及び償還期間が3ヶ月を超える債券等 154,250 千円 現金及び現金同等物 4,730,819 千円						
7. _____	7. 減損損失 当第3四半期において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。 <table border="1" data-bbox="657 1406 1002 1451"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川口保育園</td> <td>保育設備</td> <td>建物及び備品</td> </tr> </tbody> </table> 当社グループは、資産のグルーピングに際し、主に管理会計上の区分をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位として捉え、その単位を基礎にグルーピングする方法を採用しております。ただし、保育園運営事業、こども写真館運営事業につきましては、物件それぞれが、概ね独立してキャッシュ・フローを生み出す最小の単位として捉え物件ごとにグルーピングしております。 川口保育園については、事業構造上の問題から今後とも経常的に損失が見込まれるため、川口保育園が使用する資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(33,548千円)として特別損失に計上しました。減損損失の内訳は、建物32,068千円、備品1,479千円であります。 なお、当資産グループの回収可能価額の算定は、使用価値により測定しておりますが、将来キャッシュ・フローがマイナスであるため、回収可能価額をゼロとして評価しております。	場所	用途	種類	川口保育園	保育設備	建物及び備品	7. _____
場所	用途	種類						
川口保育園	保育設備	建物及び備品						

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期、当第3四半期及び前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

(単位：千円)

期別		ベビー用品・ 玩具関連事業	健康関連 用品事業	計	消去 又は全社	連 結
（ 自至 前 第平平 3成成 四1616 半年年 期412 月月 131 日日 ）	売上高及び営業損益					
	売上高					
	(1) 外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-
	(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-
	営業費用	-	-	-	-	-
	営業利益（又は営業損失）	-	-	-	-	-
（ 自至 当 第平平 3成成 四1717 半年年 期412 月月 131 日日 ）	売上高及び営業損益					
	売上高					
	(1) 外部顧客に対する売上高	18,375,395	2,006,082	20,381,477	-	20,381,477
	(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
	計	18,375,395	2,006,082	20,381,477	-	20,381,477
	営業費用	17,535,428	2,228,349	19,763,778	1,146,867	20,910,645
	営業利益（又は営業損失）	839,966	(222,266)	617,699	(1,146,867)	(529,168)
（ 自至 前 連平平 結成成 会1617 計年年 年43 度月月 131 日日 ）	売上高及び営業損益					
	売上高					
	(1) 外部顧客に対する売上高	27,009,718	3,140,208	30,149,927	-	30,149,927
	(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
	計	27,009,718	3,140,208	30,149,927	-	30,149,927
	営業費用	23,641,390	3,210,384	26,851,775	1,657,245	28,509,020
	営業利益（又は営業損失）	3,368,328	(70,176)	3,298,152	(1,657,245)	1,640,907

- (注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称
 (1) 事業区分は、主要な製品系列による区分によっております。
 (2) 各事業区分の主要な製品または事業の内容

事業区分	主要な製品又は事業名
ベビー用品・玩具関連事業	ベビー用品、ベビーカー、チャイルドシート、哺乳用品、玩具、ベビーカー用品、ベビーアパレル、保育園運営等
健康関連用品事業	フィットネス機器、介護用品、機能性食品等

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(単位：千円)

	前第3四半期	当第3四半期	前連結 会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	-	1,146,867	1,657,245	当社の総務人事部、財務部、経営企画室等の管理部門の発生費用であります。

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期、当第3四半期及び前連結会計年度の所在地別セグメント情報は次のとおりであります。

(単位:千円)

期別		日本	アジア	北米	計	消去 又は全社	連結
(自至 前 第平平 3成成 四1616 半年年 期412 月 131 日)	売上高及び営業損益						
	売上高						
	(1) 外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-
	(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-
	営業費用	-	-	-	-	-	-
	営業利益(又は営業損失)	-	-	-	-	-	-
(自至 当 第平平 3成成 四1717 半年年 期412 月 131 日)	売上高及び営業損益						
	売上高						
	(1) 外部顧客に対する売上高	18,059,536	1,214,488	1,107,452	20,381,477	-	20,381,477
	(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	125,989	3,441,567	-	3,567,557	(3,567,557)	-
	計	18,185,526	4,656,056	1,107,452	23,949,034	(3,567,557)	20,381,477
	営業費用	17,960,441	4,136,878	1,190,415	23,287,735	(2,377,089)	20,910,645
	営業利益(又は営業損失)	225,084	519,177	(82,963)	661,298	(1,190,467)	(529,168)
(自至 前 連平平 結成成 会1617 計年年 年43 度月 131 日)	売上高及び営業損益						
	売上高						
	(1) 外部顧客に対する売上高	27,750,989	1,426,575	972,362	30,149,927	-	30,149,927
	(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	245,401	4,059,526	-	4,304,927	(4,304,927)	-
	計	27,996,391	5,486,101	972,362	34,454,855	(4,304,927)	30,149,927
	営業費用	25,085,528	4,835,071	1,242,015	31,162,616	(2,653,596)	28,509,020
	営業利益(又は営業損失)	2,910,862	651,029	(269,652)	3,292,239	(1,651,331)	1,640,907

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
 ・アジア・・・中国、台湾 ・北米・・・米国
 3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(単位:千円)

	前第3四半期	当第3四半期	前連結 会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた 配賦不能営業費用の金額	-	1,146,867	1,657,245	当社の総務人事部、財務部、経営企画室等の管理部門の発生費用であります。

(3) 海外売上高

前第3四半期(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

当第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:千円)

	アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高	1,165,600	1,107,452	70,693	2,343,746
連結売上高				20,381,477
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.7	5.4	0.3	11.5

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。
・アジア・・・中国、台湾 ・北米・・・米国
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。